



三次元映像のカットイングエッジ（最先端情報）

講師：羽倉弘之

（東京大学大学院情報学環 特任研究員／3Dフォーラム幹事）

日時：2009年10月31日（土）13:00～14:30

場所：日本科学未来館 7F イノベーションホール

参加費：無料

定員：70名（先着順・事前申込不要）

最近、立体映画を上映する映画館が増えました。

また、家庭でも3D映画をTVで見ることができるようになり、大変身近になってきました。

しかし、なぜ映像を立体的に見ることができるのかについて余り詳しい説明がされてきませんでした。

そこで、その最近の動向とこれからどうなるのかについて概略をご説明します。

主催：国際科学映像祭実行委員会

<http://image.sci-fest.net/>

国際科学映像祭とは・・・

良質な科学映像コンテンツを広く紹介し、多くの人々に見ていただく機会を提供し、あわせてコンテンツや技術開発に関わる人々の情報交換および科学映像クリエイターの発表の場として新たな国際的な科学映像祭の開催を目指しています。2009年3月に「国際科学映像祭 ドーム&立体プレイベント2009」を開催しました。2010年度中に、国際科学映像祭の開催を計画しています。ご興味のある方のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ先：国際科学映像祭実行委員会事務局

〒181-8511 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台科学文化形成ユニット内

TEL 0422-34-3802 FAX 0422-34-3812